

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 航空宇宙工学コース 准教授 草谷 大郎

取 組 状 況	
教育	- ゼミに航空工学PBLを導入 - 全日本学生室内飛行ロボットコンテスト出場を目指すPBLを実施し、エンジニアとしての基礎的な素養を育んだ。 - 実際にコンテストへ参加し、予選通過、決勝進出した。 - 卒研にゼミPBLの成果を起点とした研究を導入 - 学生独自の技術的な疑問をテーマに、卒研を実施した。 - 授業に教育タクト法を継続導入 - セスナ172P飛行機技術シミュレータ教材の改修 - ラダーを左右両座席用に中規模改修を実施し、飛行力学科目への応用を可能にした。
研究	- 論文(査読なし)の執筆 - 草谷大郎, 技術教育利用を目指した小型航空機シミュレータの検討, スカイスポーツシンポジウム講演集, A12,P.46-51, 日本航空宇宙学会, 2023. - 学会発表 - 草谷大郎, 技術教育利用を目指した小型航空機シミュレータの検討, 第28回スカイスポーツシンポジウム(1-14), 日本航空宇宙学会, 2023. - その他 - 飛行船や気球などのLTA航空機システムの研究を継続して行っている。 - 小型飛行機技術シミュレータを, 多人数学生へ同時教育に耐える教材へ近づけるための研究を行っている。
社会貢献	・ブイアント航空懇談会(1972設立 飛行船 気球 研究団体)の代表幹事 ・日本航空宇宙学会の飛行ロボットコンテスト委員会の幹事 ・さいたま市立中学校の学校運営協議会の委員 ・東京都産業労働局の技能試験問題審査委員 ・日本航空宇宙学会のスカイスポーツ委員会の委員 ・東京都公立大学法人の都立大学発ベンチャー1号 の支援